

2026 年度 未来研究プロジェクト研究助成 募集要項



1. 助成の趣旨

一般社団法人 日本栄養治療学会（JSPEN）は、代謝および栄養学の進歩普及を目的とし、学術文化の発展と医学・医療の向上を通じて、国民の健康と福祉の向上に寄与することを使命としています。

未来研究プロジェクト研究助成は、株式会社大塚製薬工場のご支援のもと、代謝栄養学分野における革新的かつ発展性の高い研究プロジェクトを支援する制度です。多施設共同研究やレジストリ構築を通じた体系的なデータ収集・解析、および基礎的・臨床的視点からの実践的研究など、代謝・栄養学の新たなエビデンス創出につながる研究を広く募集します。

2. 各審査申請期間

- ① 第一次審査（書類審査）：2026 年 4 月～5 月上旬（予定）
- ② 第二次審査（研究計画書＋プレゼンテーション）：2026 年 5 月～6 月中（オンライン開催予定）

3. 応募資格

- ① 研究代表者（申請者）
 - ・ 本学会の学術評議員以上の資格を有すること。
 - ・ 申請時点で満 45 歳以下であること。
 - ・ 申請時点で、当該年度の年会費を完納していること。
- ② 共同研究者：
 - ・ 本学会員であり、申請する研究を実施可能な施設に所属していること。
 - ・ 共同研究者の年齢制限は設けません。
 - ・ 申請時点で、当該年度の学会年会費を完納していること。

4. 注意事項

応募にあたり、以下の点に注意してください。

- ① 個人型研究・共同研究のいずれも応募可能です。
- ② 1 つのテーマにつき 1 件のみ申請可能で、複数テーマの同時申請は不可とします。
- ③ 研究代表者・共同研究者を問わず、1 人 1 研究のみ参加・応募可能です。
- ④ 特定製品（医薬品・医療機器・食品等）の効果・有用性・安全性を評価する臨床研究（介入・非介入を含む）、および営利目的の研究は助成対象外となります。
- ⑤ 製薬企業・食品企業等の営利企業が研究に関与することはできません（ただし、データ入力や統計解析等の研究支援業務を受託する外部機関としての関与は妨げません）。
- ⑥ 他機関からの類似研究助成を受給中の場合、その内容（助成期間・金額・研究概要）を申請書に明記してください。助成開始時点で他機関の助成期間が終了していることが望ましいですが、終了前であっても応募は可能です。
- ⑦ 採択された研究については、研究開始前に、研究代表者の所属機関の倫理審査委員会または認定臨床研究審査委員会の承認を得ること、および必要に応じて UMIN・jRCT 等の臨床試験登録システムに登録することを必須とします。

2026 年度 未来研究プロジェクト研究助成 募集要項



5. 助成金額と助成件数

本助成の総額は 500 万円です。総額 500 万円の範囲内で、1～2 件程度の研究に助成を行う予定です。

[助成金の使途について]

- ・ 本助成金は、申請研究の遂行に必要な直接経費を対象とします。
- ・ 次の費用は助成対象外とします。
 - 研究代表者・共同研究者本人の人件費・謝金
 - 研究機関の一般管理費・オーバーヘッド（間接経費）
- ・ 次の費用は、研究遂行上必要な範囲で助成対象とします。
 - データ収集・入力、統計解析、事務作業等を外部に委託する場合の委託費用
 - 調査・会議参加など、研究遂行に必要な旅費
- ・ 研究に使用する機器・物品のうち、当該研究以外でも使用可能な汎用機器・備品等は、リース・レンタルによる調達を優先してください。やむを得ず購入する場合は、収支報告書において「研究遂行に必要不可欠であること」を合理的に説明していただきます。
- ・ 助成金は計画的かつ効率的に使用し、未使用残額が生じた場合は返納していただきます。

6. 助成対象研究期間

- ・ 助成対象は、助成金の交付決定後すみやかに研究を開始し、2029 年 11 月までに終了する研究とします。
- ・ 研究期間は原則として 3 年以内を標準としますが、研究の特性に応じて合理的な範囲で設定することができます。

7. 助成金受領者の義務

(1) 進捗・収支報告

- ・ 毎年 12 月末までに、その年の研究進捗および支出明細を学会に報告してください。

(2) 論文投稿

- ・ 研究終了後は、速やかに論文として成果を公表してください。投稿誌は問いませんが、社会的インパクトの大きい英文誌への投稿を推奨します。
- ・ 論文および学会発表においては、謝辞等に必ず「JSPEN 未来研究プロジェクト（株式会社大塚製薬工場による資金拠出）の助成を受けた」旨を明記してください。

(3) 学術集会での発表（計画発表）

- ・ 採択翌年度に開催される日本栄養治療学会学術集会において、授与式ならびに助成研究計画の概要発表を行っていただきます。

(4) 学術集会での最終成果発表

- ・ 研究終了後、2030 年に開催予定の日本栄養治療学会学術集会において、最終成果の発表を行っていただきます。

(5) 情報公開

- ・ 助成対象となった研究（授与者名、研究タイトル、金額、協賛企業名など）は、本学会ウェブサイト等で公表されます。

2026 年度 未来研究プロジェクト研究助成 募集要項



8. 研究助成の申請手続き

① 第一次審査(書類審査)

所定の「未来研究プロジェクト研究助成 申請書」(様式は学会ウェブサイトからダウンロード)に必要な事項を記入し、PDF 形式で募集期間中に本会事務局(jimukyoku@jспен.or.jp)までご提出してください。

② 第二次審査(研究計画書+プレゼンテーション)

一次審査通過者を対象に、オンライン形式で研究計画のプレゼンテーション審査を行います。

二次審査に先立ち、これまでの業績を含めた詳細な研究計画書を別途ご提出いただきます。

※ 本プロジェクトの審査では、「実現性の高い JSPEN 独自の研究であること」、「将来、JSPEN の各領域で展開可能であること」を重視して評価します。

9. 募集期間・全体スケジュール

募集期間	
2026 年 2 月 13 日 (金)	公募開始
2026 年 3 月 31 日 (火)	公募締切
審査～採択～研究開始	
2026 年 4 月～5 月上旬	第一次審査 (書類審査)
2026 年 5 月～6 月中	第二次審査 (研究計画書+プレゼンテーション)
2026 年 6 月下旬～7 月上旬	採択決定・結果通知 (※協賛企業への報告含む)
2027 年 2 月頃	助成金交付・研究開始 (予定)
研究実施～成果発表	
～2029 年 11 月末	研究終了
2030 年 2 月	日本栄養治療学会学術集会にて最終成果発表

※ 上記スケジュールは現時点の予定であり、学会・協賛企業との調整により変更となる場合があります。

10. 協賛

本助成は、株式会社大塚製薬工場(Otsuka Pharmaceutical Factory)の支援を受けて実施されます。

以上